

令和元年第10回定例会会議録要旨

◆開催日時 令和元年10月31日（木） 午後3時00分開会

◆開催場所 国富町農村環境改善センター C会議室

◆出席委員 豊田暎光 木下正明 二上由美 海老原千浩 山本憲一

◆欠席委員 な し

◆出席職員（事務局） 大矢雄二 松岡徳 和田浩繁 日高健一郎 苗村佐知子
中武瞳

◆会議録署名委員指名 木下正明

◆議案 議案第29号 令和元年度準要保護児童生徒の追加認定について

◆教育長報告要旨（10月1日～10月31日行事実績）

①教育総務課

○10月17日（木）学校支援訪問（木脇小）

教育委員も出席していただきました。中部教育事務所からも来ていただいて、先生方の授業を参観し、研究協議会もありました。木脇小は国語科を中心に研究に取り組み、読み取る力を育てるためにはどうすればよいかという研究協議がなされました。

○10月24日（木）・25日（金）教育委員研修会

山口市の鑄銭寺小学校のプログラミング教育について視察してきました。感想等がありましたら後でお願いしたいと思います。

②社会教育課

○10月5日（土）第26回法華嶽公園少年少女剣道大会

県内各地から49団体、600名を超える剣士に集まっていただきました。県内でもかなり規模の大きな大会で、法華嶽公園の芝生の上で競技を行うことが喜ばれています。当日は非常に良い秋晴れの下で開催されました。

○10月14日（月）スポーツバイキング in アリーナ

今年初めての取り組みです。体育の日という趣旨を活かした交流ということで、社会体育係がスポーツ推進委員を中心に企画したものです。バドミントンやフェンシング等7種目をそれぞれ自由に回るバイキングということで、なんと400名という参加者でした。アリーナのありがたさもありますが、スポーツ推進委員のやる気にも繋がっていますし、初めての試みとして大成功で、これからいろんな運動に親しむきっかけになれば

と思います。

③ 学校給食共同調理場

○10月16日（水）学校給食運営委員会

平成30年度給食費会計の決算を認定しました。かなり以前の給食費未払分についても協議され、毎年の未収金分としてずっと決算書に残ってきています。この分はすでに住所もない方で、特定の1～2件であり不納欠損という事務処理ができないものか意見が出たので、次回提案することになりました。その後、学校給食運営委員、PTA等の保護者を含めて給食の試食をしました。自分達で協議している給食を実際に食べてみるという初めての試みでした。

教育長 学校支援訪問についてなにか心に残っていることはありますか。

教育委員 重点支援校訪問が一昨年だったこともあると思いますが、先生方が一つのことに向かって一貫性を持って全学年で取り組むということはすごく素敵なことだなと思いました。全員の先生方が言語力育成に力を入れていることはどの授業を見せていただいても感じられたのですごいなと思いました。5年ほど前より朝自らすすんで挨拶ができる子が増えているような気がしました。あと、大型モニターも使っていただいでいて、今ICTやデジタル教育とかも言われていますが、それ以前に大型モニターを使いこなした授業をしていただいでいるということがよかったなと思いました。

教育長 ありがとうございます。教育委員視察研修についてはいかがでしょうか。何かプログラミング教育をご覧になって、こちらでもすぐ活用する取り組むべき内容なのか、どのように思われたのか何かありましたらお願いします。

教育委員 国からの要望なのかもしれないですが、何かの授業と組み合わせてプログラミング教育をやっているようですが、プログラミングはプログラミングで独立してそれだけやってもいいのかなと思います。何かと組み合わせてとなると先生方がご苦労されてしまうので、単独でこういう世界があることを教えることでいいかと。プログラミングは何かと組み合わせて使うものであるので、無理して他の授業と組み合わせなくてもいいのかなと思いました。

教育委員 子供達がすごくいきいきとしていたのが印象的でしたが、先生方のカリキュラムマネジメントがすごく大変だろうなと思いました。たぶん今はなくても5年後、10年後、20年後の教育というものが少なからず入ってくるのではないかと思っているので、やはり地域との連携や企業との連携等を考えると、いつ入ってきてもいいように、少しずつ先生達がそういう視察や勉強をしていっていただいでいいのかなと思いました。あわてて実施するのではなく、現場の先生達の苦労がないように少しずつ考えていただいでいいのかなと思いました。

教育委員　このプログラミング学習というものがどう進んでいくのか、文科省からはやらなくてはいけないと言われてはいますが、実際どういう形になるのか掴めていなかったのですが、鑄銭寺小学校の授業を見させていただき参考になりました。国富町で慌てて実施するのではなく、プログラミング教育というのはどういうものかということ子どもがじわっと頭の中での考え方として入ってくるのがいいかと。

教育委員　視察を通して、こういう勉強のやり方・指導のやり方、こういうところまで小学生に教えなければならないのかと感じました。今から先の小学校の先生達は大変だろうというのが第一印象でした。子供達はそれに適応しながらついていくのは見えましたが、一人二人の先生だけでは難しい課題だろうなというのは率直な考え方で、果たしてこれを習得して今後どこに活かせるのかなというのも考えますし、ちょっと今国富町で取り組んでいくにはどうなのかなという感想でした。

教育長　今の話を聞かれて対策監から何かありますか。

日高対策監　資料を拝見し、恐らくロボットを動かすような授業をされたのかなと思います。ロボットを動かすというのは中学校の技術家庭の中のコンピューターの制御という部分で学習する内容ですので、本来であれば中学校で学ぶ学習内容でした。県の指定を受けていましたので先取りした内容だったのかなと思います。あくまで教科の中でやれるような程度の内容ですので、視察されたのは教科としては難しい内容だったのだと思います。国富町では研修センターから専門家を呼んで校内研修として来年度から具体的な教科の中で取り入れられる程度のプログラミング教育ということで研修を計画しております。

教育委員　コンピューターを使わなくてもできるアンプラグドといった形からすすめていくのが自然のような気がしたのですが、本県ではどうなっていくのでしょうか。

日高対策監　県は、アンプラグドというコンピューターを使わずにただ短冊を黒板に貼ってやりたりするやり方は、小学校低学年のうちはいいとしているようです。ただコンピューターを実際に使うということが学習指導要領に明記されていますので、6年間そのままではいけないとなっています。高学年以上は使う形が求められます。

◆議事要旨

議案第29号令和元年度準要保護児童生徒の追加認定について

就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律に基づき、準要保護児童生徒を11月1日から認定するものです。

【別添資料を基に説明、審議】

【審議結果のとおり決定】

◆その他

◇行事予定について 各課行事予定表に基づき説明

◇平成30年度学校給食費会計収入支出決算書について

【平成30年度学校給食費会計収入支出決算書を基に説明】

(閉会午後3時45分)